

<全体分析>

試験時間	60分
------	-----

<p>解答形式 マーク式 31 記述式 19 合計 50</p> <p>分量・難易 (前年比較) 分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加) 難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)</p> <p>大問数は4題で、マーク式1増、記述式1減、合計の解答数は昨年度と同じである。試験時間60分での解答は十分に可能である。標準的な問が中心であるが、やや細かい知識を要求するものもみられる。</p> <p>出題の特徴 系統的内容の問にくわえ、例年、世界地誌に関して、地図を使用せず、各地域からいくつかの国、州、省、都市、河川などを取り上げ、これらについて述べた文章に多くの空欄や下線部を施して発問する形式が多い。</p> <p>その他トピックス 特になし。</p>

<大問分析>

番号	出題形式	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
I	記述式 マーク式	世界や日本の湖沼	塩湖、氷河湖、カルデラ湖、汽水湖などが問われた。標準的な問が中心である。問4は難しい。問5のニ(流れ山)は消去法で答えられればよい。	標準
II	記述式 マーク式	船舶の貨物輸送	問2のdーニ(モンバサ)、fーニ(ロサンゼルス)、問3のハ(ばら積み貨物船)は、やや細かい知識が問われた。他は標準的な問が多く、問1の記述は易しいのですべて正解したい。	標準
III	記述式 マーク式	地中海に面した都市、およびその都市が属する国	1 タラント(イタリア)、2 チュニス(チュニジア)、3 ベイルート(レバノン)、4 バレッタ(マルタ)、5 アンタルヤ(トルコ)に関する問である。問1の①バノーニ、②カルタゴ、問2の3 ベイルートはやや難しい。4と5の文章の都市名は問われていないが、国名のマルタとトルコの判別も難しいことから、4の文章に関連する問5のハ(シチリア島)、問6のu(雨温表)、5の文章に関連する問4のs(トロス)、問6のv(雨温表)、問7も難しかった。	難
IV	記述式 マーク式	中部アメリカの地域的特色	中部アメリカの自然、歴史と農業、観光が問われた。問1の記述は標準的な用語である。問2の空欄補充では、eーイ(アメリカ合衆国)、gーイ(アカプルコ)など、やや細かい知識や判別に迷う問がみられた。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

<p>世界地誌の問題が多く、アメリカ合衆国、ヨーロッパ、モンスーンアジアといった頻出地域に加え、2023年度の中部アメリカ、2016年度のロシア周辺地域、2014年度の中央アジア、カフカス地域、2013年度のカリブ海周辺諸国、2012年度のバルカン半島、2009年度のインド洋地域、マグレブ諸国、太平洋上の島々など、学習が手薄になりがちな地域も出題されるので、全地域を満遍なく丁寧なみにおく必要がある。各地域において2～6つの国、州、省、都市、河川に関して、名称を伏せたまま取り上げることが多く、また、やや細かい地名や経緯度と関連させた地理的位置を意識させた問も見られることから、日々の学習時には地図帳を徹底的に活用しながら白地図などで整理し、本番では頭の中に地図をイメージしながら取り組めるようにしましょう。世界史的な基礎知識や現代社会の出来事、世界遺産、文化(衣食住)に関する出題もあり、このようなテーマにも関心を持ってください。</p>
